



# 綱引き

会場地 : たつの市 (旧 いぼがわ 揖保川町)

## 競技紹介

綱引きは、古来より世界の各地で様々な方法で行われ、今日まで伝わる古いスポーツの一つです。近代オリンピックでも、第2回パリ大会から第7回アントワープ大会まで、アスレチック競技として行われていました。

日本では、豊作を祈願する儀式として各地で行われており、江戸時代の襖絵に綱を引き合う庶民の様子が描かれています。また近代では、海軍の訓練としても採用されていました。

綱引きは、筋力、精神力を高めると同時に、チームワーク、コミュニケーション能力を高める効果もあることから、学校・企業・地域の運動会やレクリエーションで多く実施されています。

現在はレクリエーションから一歩進んで競技性を高めたルールが確立され、日本のみならず世界各地で愛好されています。

## 競技方法



チームは、選手8名、交代要員2名、監督1名、トレーナー1名の計12名で構成します。(監督、トレーナーは選手と兼任可能)

(社)日本綱引連盟2006年度綱引競技規則に準じて行います。

競技は専用のラバーマットを設置した屋内で行います。

競技は7種別(右表参照)とします。

男女混合の部のみ選手は男子4名以下、女子4名以上とします。

各種別予選リーグ及び決勝トーナメント方式で行い、1セットマッチと3セットマッチを併用します。

選手権の部は、8名の合計体重が、男子600kg以下、女子520kg以下で行います。

(その他の種別の体重制限はありません。)

種別
選手権の部(男子)
選手権の部(女子)
一般の部(男子)
一般の部(女子)
男女混合の部
ジュニアの部(小学生高学年)
ジュニアの部(小学生低学年)

# 競技場の概要

## 【会場】

### たつの市 揖保川ときめきセンター“揖保川スポーツセンター”競技場

揖保川スポーツセンターは昭和59年3月に完成しました。ホール、競技場、武道場、卓球場、トレーニング室をはじめ、会議室、和室、講座室、研修室、工作室なども完備しています。現在は、スポーツクラブ21かんべ室、神部コミュニティセンターの拠点施設にもなっています。



外 観



競 技 場



綱引教室参加者のみなさん



ゆめクラブ交流フェスティバルの風景